

北上市議会議員 様

陳情者

住 所 北上市上野町 2 丁目 20-9  
氏 名 子どもの未来を考える会・北上  
代表 小野寺 拓 印  
（北上市立上野中学校 P T A 会長）  
電話番号 090-4554-2735

## 新型コロナウイルスワクチン接種券配布についての陳情書

## 1 陳情の趣旨（理由）

現在、接種が進められている新型コロナウイルスワクチンは、治験中（特例承認されているが、ファイザーワクチンの治験は 2023 年 5 月に完了予定）のため、中長期の安全性等、まだまだわからないことが多くあります。

北上市では、12 歳以上 49 歳以下の新型コロナウイルスワクチン接種券の配布が 7 月頃から始まり、北上市から送られてきた封筒には、新型コロナウイルスワクチン予防接種についての説明書、予診票 2 枚、北上市新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ、接種（クーポン）券の 5 枚が入っていました。また、予診票の新型コロナウイルスワクチン接種希望書の欄には、「医師の診察・説明を受け、接種の効果や副反応などについて理解した上で、接種を希望しますか」とありますが、この封書の内容では、新型コロナウイルスワクチン接種・非接種の判断のための情報（例えば、現在の最新の北上市または岩手県の新型コロナウイルス発生状況や新型コロナウイルスワクチン接種でのリスクとベネフィットが分かるデータの資料等）がありません。

そして、新型コロナウイルスワクチン接種・非接種の判断に重要な「リスクとベネフィット」が重要と考えますが、8 月 4 日に開催された厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会によりますと、7 月 25 日までに新型コロナウイルスワクチンが約 7,413 万 7 千回接種され、副反応疑い件数は 19,202 件（0.03%）で、その内、重篤な副反応が 3,254 件（0.0044%）医療機関より報告されています。内訳をみますと、副反応疑い報告数が最も多いのは 40～50 代で、性別で見ると男性より女性のほうが多くなっていました。また、接種が本格化していない 12 歳から 19 歳の接種において、すでに重篤な副反応が 17 件報告されています。

このように対象者の性別や年齢が同じワクチン接種であっても必ず判断が異なります。特にこれからの北上市を担っていく若年層へのワクチン接種は、地域の子どものたちを育てている保護者の立場からしても、より慎重に行う必要があると考えます。さらには、多くの医師や専門家が若年層へのワクチン接種には慎重（参考サイト 1）または、接種に反対する（参考サイト 2）など、様々な意見が多くある中ですので、北上市においても、慎重には慎重を重ね、行政の役割を進めてほしいと強くお願いいたします。

参考サイト 1：こどもコロナプラットフォーム

<https://www.kodomocorona.com/?fbclid=IwAR3ViIHokZWbu23XgRly0JncsM9rkyEIHtFXDOyQgyaDlIr8NDN4f51dFRc>



参考サイト2：新型コロナウイルスを考える会

<https://www.shincoro.com/>



## 2 陳情事項

- ① 新型コロナワクチン接種券の配布を16歳以上に引き上げること

参考資料1：大阪府泉大津市

<https://www.city.izumiotsu.lg.jp/kakuka/kenko/kenkodukuri/osirase/kennkoujyouhou/koronawakutinsessyu/7068.html>



- ② 新型コロナワクチン接種券の発送とともに、最新（発送準備時）の岩手県と全国の新型コロナウイルス発生状況が数字で分かる資料や厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会の最新資料を基に、新型コロナワクチン副反応の数値が年代別に比較できる資料と新型コロナワクチン副反応とインフルエンザワクチン副反応との比較ができる資料を同封すること

参考資料2：大阪府泉大津市市長メッセージ

<https://www.city.izumiotsu.lg.jp/kakuka/kenko/kenkodukuri/osirase/kennkoujyouhou/1617522444288.html>



- ③ 新型コロナワクチン接種者の年代別接種回数を厚生労働省に開示を求め、年代別新型コロナワクチン接種後の副反応動向が分かる資料作成し、同封すること

参考資料3：岩手県議会議員はたかしはじめ事務所作成

